

# ひがしくるめ

報 告

発行／東久留米市 編集／企画経営室秘書広報担当 〒203-8555 東久留米市本町3-3-1 ☎042・470・7777(代) ホームページhttp://www.city.higashikurume.lg.jp/

## 市政の新たな担い手として

# 馬場一彦市長が

# 就任しました



1月20日(水)、多くの方が出迎える中、東久留米市役所に初登庁した馬場一彦市長

昨年12月20日に行われた東久留米市長選挙で初当選を果たした馬場一彦市長が、1月20日(水)午前10時、多くの市民の皆さんや市議会議員、市職員などが出迎える中、市役所に初登庁しました。馬場市長は盛大な拍手の中、庁舎玄関先で市職員から笑顔で花束を受け取りました。

「東久留米市」の新たな市長として、22年1月20日から4年間の任期で市政を担います。

### 「情報公開、市民参加、市民との対話による合意形成」を徹底します

#### 東久留米市長 馬場一彦

平成21年12月20日に行われた東久留米市長選挙において市民の皆様への託を受け、1月20日より新しく市長に就任することになりました馬場一彦と申します。

私が選挙戦を通じて一貫して訴えてきたことは「情報公開、市民参加、市民との対話による合意形成」を徹底することで、常にも弱者ともあるもの「だ」と思っています。

この場合の「弱者」とは、現に病気や障がいがある、貧困に苦しんでいる、女性や子ども、なども当然そうですが、例えば個人ではなかなか立ち向かえないような、企業や行政、政治などの力によってある日突然、弱者に追いやられてしまった人たちのことでもあると思います。

そしてこの様な事は誰にでも起きうるものであり、同じ市民として他者の痛みを理解し、このような「突然の弱者」を作らないうようにすることが政治であり、その為にも「情報公開、市民参加、市民との対話による合意形成」を徹底して参ります。

また、東久留米市民の共通の理念であり今まで育んできた「水とみどり」とふれあいのまち」を更に進化させていきながら、誰もが歩いて暮らせるまち、赤ちゃんからお年よりまで安心して暮らせるバランスの取れたまち、コンパクトシティ東久留米を実現するために一つ一つ着実に取り組んでまいります。

市民の皆様様の積極的な参加とご協力を是非ともよろしくお願い致します。

《今号の主な内容》  
・所得税等の申告は2月16日から受け付け  
・東久留米駅北口に認可保育園を設置予定  
・生涯学習センターの利用方法が変わります  
・市立小・中学校連合作品展・書写展を開催

【略歴】  
馬場一彦 (ばば かずひこ)  
▼昭和45年4月23日生まれ  
▼日本大学経済学部卒  
▼元市議会議員、会社員  
▼現住所・東久留米市南沢